

学校運営協議会会議録

学校名

杉並区立泉南中学校

記録者

泉南中委員 山守弘恵

開催日時	令和7年5月14日(水)13:30～15:30
開催場所	泉南中学校会議室
出席者(委員)	重田・新井・小野・黒柳・田中・村上・山守(泉南中学校) 内山・鈴木・森・山崎(方南小学校)
出席者(学校)	吉岡光弘(方南小学校 校長)・若尾美暢(泉南中学校 校長)
傍聴者人数	1名

会議内容(次第順)

- 挨拶
- 研究授業について意見交換
- 事務連絡

協議内容(主な意見)

②-(1)小学校CSより

【良い点・成果など】

- 音楽では子供たちがよく聞き取れて感想を述べていてすごいと思った。国語では活発的に発言しあっていた。字が綺麗。体育では、基礎を一生懸命に取り組んでいた。また、全体的に落ち着いて授業に参加していた。
- 小学生の先生が中学校へ参観することがとても良いと思う。
- ICT化、電子黒板の機能が向上事業が向上している。英語も先生との対話が多く良い内容。
- 個別支援のお子さんへの把握と事業改善をされていて良かった。

【疑問点など】

- 数学、同じ内容の授業を行っているのでクラス分けをする必要があるのか(校長より…応用、発展的な事を教える、基礎定着と長期に渡り演習すると差ができるのでクラス分けをし進めている。柔軟に本人の意見も取り入れクラス分けをしている)

②-(1)中学校CS

【良い点・成果など】

- 部活との関連か真剣に取り組む姿勢が見えた。
- 音楽は専門的な事を深く授業ができて良かった。数学の授業ではICTとは別に書く授業を工夫していること、先生方の字がとても綺麗。
- 電子黒板の使い方が先生方みなさんともわかりやすかった。先生方の成長が感じられた。(深い学び、生徒とのやり取り)。
- 若い先生方の前向きな取り組みが感じられた。ICTだけではなく書く力も取り入れながら総合的に授業が良い方向に行っている。
- 机の上が整理されている環境で授業に取り組まれていた。

【改善点など】

- 英語のクラスで先生の進め方に差がある。
- 校庭に日陰が少なく、学習環境が心配。
- ICTを導入し過ぎて、検定等への参加が減少している傾向が見える。

②-(2)その他の意見

■少人数クラス分けについて

- 子供たちが分別されることに懸念があるように感じるが、子供たちは気にしてはいない(保護者として)。
- 細かくかかわることで子供たちの満足度は高い傾向にある。

■ICT化について、子供たちの心身への影響(視力)について何か対策をしていたりするのか。

- 全世界的に幼児期からの利用で視力の低下傾向にあるとの限界がある。

■子供たち(泉南中)の学力を上げていきたい

- 1年生から意欲的に取り組めるように生徒へ伝えて行きたい。小学生からの学習(数学)について、もう少し子供たちに危機感を持ってもらえるように伝えて行けたら良い。

■不審者への対応について

- 区に電子錠を予算上げをしているが現時点は解決できない。
- 番号式鍵、南京錠、カンヌキで対応するしかない(区の予算の為、学校ではどうにも出来ない)。
- ネームプレートを各部署で違うので統一させた通関書として利用する。(方南小学校)

次回の会議日程

日時	6月7日(土) 8:35～ 泉南中学校運動会
会場	泉南中学校グラウンド